



ハテマロ会のネパール大震災支援活動

ハテマロ会
हातेमालो समाज



HATEMALO SOCIETY

「ハテマロ会サメバジ 2016」

報告書



日 時:2016年9月10日(土)15:00~20:00
 会 場:袖ヶ浦公民館(〒275-0021 千葉県習志野市袖ヶ浦2丁目5番1号)
 主 催:ハテマロ会

作成者:シュレスタ・ラジブ
 作成日:2016年12月29日

「ハテマロ会サメバジ 2016」実行チーム

担当: Gautam Maharjan、Rajeeb Shrestha、小島佳子、Prachanda M Bajracharya、Sukuman T. Tamang、Suraj Pradhan、Deep Ratna Shakya

指導助言: 伊藤敏明先生(東京情報大学教授)、菊池貞介先生(千葉県立八千代高等学校)

協力: Shashi Raja Tandukar, Saroj Karmacharya

問合せ先: 〒273-0013 千葉県千葉市稲毛区千草台 2 丁目 2-33-306

TEL: 090-6302-9151(ラジブ) URL: <http://www.hatemalo.org/> Email: rajeebshresthajp@yahoo.co.jp

ハテマロ会サメバジ 2016 の概要

サメバジ(Samebaji)とはネパールでは普段ハレ行事の際に調理される伝統的な料理セットです。また、ネパールのインドラジャットラというお祭りは特にサメバジを食べます。2005年のインドラジャットラの際に有志が一堂に集まりお祭りを再現している中でハテマロ会設立の話が固まり、それから進められて2006年4月に設立に至ったので、ハテマロ会にとってサメバジは非常に重要なイベントになっております。ハテマロ会の年間イベントの中でも毎年サメバジイベントだけは継続的に開催されてきています。

プログラム詳細

- 15:00～受付開始
- 15:30～スナックを配布 イベント開始
- 16:00～会長挨拶
- 16:05～来賓及び参加者からの挨拶
- 16:25～サメバジ文化について説明
- 16:30～自由歓談
- 17:30～ハテマロ会によるネパール大震災復興支援活動について報告
- 18:00～サメバジディナー
- 18:55～集合写真
- 19:00～閉会

2016年9月10日(土)に千葉県習志野市所在の袖ヶ浦公民館にて「ハテマロ会サメバジ 2016」が開催されました。今回はネパール大震災から1年が過ぎたこともあり、これまでご支援・ご協力いただきました皆様に心より感謝の気持ちを込めて、ネパールの伝統的な料理、サメバジを提供致しました。皆様のおかげで無事にイベントを修了することができました。

以下イベントの様子です。

サメバジ料理の支度



●● 今回のサメバジ



●● 会長挨拶



●● 歓談の様子



●● サンガサンガイ代表大谷様より義援金をいただく



●● ハテマロ会の活動報告



●● サメバジのシェフからの一言



🍀集合写真



今回は大人 57 人に子供たち 10 名以上からなる盛大なサメバジとなりました。新しい顔とともにお久しぶりに参加してくれた方々も多く、大変和やかなイベントでした。今回のイベントの収支は下記の通りです。

収入:114,000 円

支出: 69,223 円

差額(収益):44,777 円

謝辞

今回のイベントはサメバジを中心にもう一度昔懐かしい方々の再会およびネパール大震災復興支援活動にご支援・ご協力をいただきました方々に感謝の気持ちを伝える目的で開催いたしました。ご参加いただきました皆様に改めて心より感謝いたします。サメバジというのは10種類以上の食種からなるもので、それを準備するだけでも大変な作業です。それを前日から作業をはじめ、用意してくれましたゴータム一家、特にお兄さんご夫婦にこの場を借りて感謝の意を表します。それをお手伝いしてくれました理事の皆様、その手がないときと今回のイベントの実行は無理でしょう。御礼を申し上げます。そして、事前準備及び後片付けを手伝ってくれました皆様、この場を借りて重ねて感謝を申し上げます。ハテマロ会があるからこそ我々の今日に至るつながりがあることを忘れずに今後もハテマロ会を大切にさせていただきますようお願い致します。